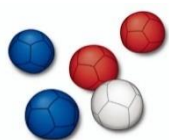


なすしおばら ボランティアセンター情報誌

令和4年9月20日号



那須塩原市聴覚障害者協会 ボッチャ体験 & 交流会を開催



8月21日（日）、那須塩原市聴覚障害者協会主催の「ボッチャ体験&交流会」が東那須野公民館で開催され、会員のほか、集まった多くの参加者たちがボッチャを楽しみました。鈴木弘義会長は、「久しぶりに会う仲間と交流を楽しんでください」とあいさつしました。

この日は、栃木県障がい者スポーツ指導者協議会から2人の講師を迎え、ボッチャのルールや投げ方の説明を受けた後、12チームに分かれ、3チームごとのリーグ戦を行いました。初めてボッチャを体験する参加者も多く、上手く投げるのに苦戦していましたが、ボッチャを楽しみながら笑顔で交流する姿が見られました。

鈴木会長は、最後に「また皆で集まって、ボッチャをやりましょう」と交流会を締めくくりました。



親子で楽しむ 夏のひととき 「人形劇グループピノキオ」

三島公民館で行われている「ひよこの会※」が、7月21日（木）、「人形劇ピノキオ」による人形劇の公演会を開催しました。この日は、ひよこの会の会員以外にも、一般参加の方もおり、会場は、多くの親子で賑わいました。来場した子どもたちは、三島ホールの大きなステージ上で次々に登場する人形に、釘付けになっていました。



小さなカエルたちが登場し、「カエルの歌」を歌った後、会場の皆で「お父さ〜ん」と呼び、大きなお父さんカエルが現れる場面では、会場から歓声が沸き起こっていました。また、馴染みの曲が流れると、手拍子をしたり、一緒に踊ったりと、楽しい夏のひとときとなりました。



最後に、参加した子どもたちからは、「楽しかった」という元気な声が聞こえました。

※親子（就園前の乳幼児と親）で参加できる三島公民館で実施している家庭教育支援事業

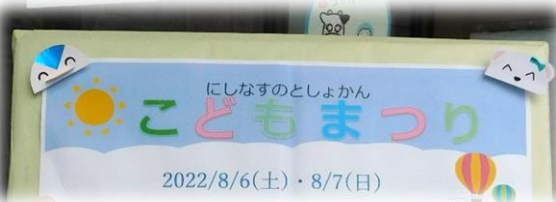
「黒磯地区婦人会」 美化活動

8月10日（水）、那須塩原駅西口のロータリーにて、「黒磯地区婦人会」のメンバー6人が、花壇整備（美化活動）を行いました。午前中の早い時間からの活動でしたが、すでに厳しい暑さで、夏真っ盛り。セミも大合唱していました。猛暑の中、手際よく除草作業を終え、花壇は、あっという間にきれいになりました。手入れされた花壇に咲くピンクのベコニアは、茎も太く、元気で、たくましさを感じました。花の種類は、「黒磯地区婦人会」の皆さんで選び、季節に応じて植栽しています。これらの花壇は、那須塩原駅に降り立った人々の目の癒しになっています。



▲作業終了後にパチリ 

▲かわいいピンクの花が際立ちます



8月6日（土）、7日（日）の2日間にわたり、西那須野図書館で「こどもまつり」が開催されました。そこで行われた、ボランティア団体「まほうのとびら」と「かやの実会」の活動の様子を紹介します。

大きなパネルシアターを披露 「まほうのとびら」



▲海の水はなぜからい



▲トマト・ナス・キュウリのはなし



▲大型絵本の読み聞かせ

8月6日（土）、「まほうのとびら」によるパネルシアターが行われ、この日は、メンバー7人が参加しました。「海の水はなぜからい」と「トマト・ナス・キュウリのはなし」のパネルシアターでは、次々と手作りで温かみのあるかわいらしい絵人形が現れ、表情や場面が瞬間的に変わったり、いろいろな仕掛けに、観ていた子どもたちは、すっかり引き込まれていました。最後に、「ねずみのかいすいよく」というタイトルの大型絵本の読み聞かせが行われました。7つ子のねずみの家族が海に行くこの話は、夏にぴったりの絵本です。また、普段読んでいる絵本よりも遥かに大きな絵本は、特別感があり、子どもたちを喜ばせました。

オリジナルの大型紙芝居を披露 「かやの実会」



▲オリジナル大型紙芝居「ゾンビのソソ」



▲紙芝居に夢中になる子どもたち



▲お土産どうぞ！

8月7日（日）、「かやの実会」の大型紙芝居が行われました。この日は、メンバー5人で「きつねとごんろく」「それでもたまごはわれません」そして、かやの実会オリジナル作品の「ゾンビのソソ」の3本を披露しました。

ゾンビのソソが、ハロウィンパーティに行き、人間を食べようとしますが、食べることができない心優しいソソのお話。途中で、「ソソはどこにいるかな？」と子ども達に問いかけると、「ここ～！そこ～！」と元気に答えていました。子どもたちは、初めて見る紙芝居を楽しみました。



▲ソソはどこにいるかな～？

令和4年度 夏休み！親子ボランティア体験教室

親子で学ぶ盲導犬体験



7月31日（日）、いきいきふれあいセンターで那須塩原市社会福祉協議会主催の「令和4年度夏休み！親子ボランティア体験教室」を開催し、東日本盲導犬協会の久野さん、多賀さんを講師に迎えて、盲導犬体験を行いました。2部制で開催となった今回の体験教室には、小学生の親子37組78人が参加しました。

この体験教室は、令和元年度に、障がい者への理解を深め、障害のある人もない人も、すべての人が助け合い共に生きていくまちづくりを進めると共に、ボランティア活動のきっかけづくりとすることを目的としてスタートし、今回で3回目を数えました。



▲いろいろな見えにくさを体験

まず、視覚障害について、いろんな見えにくさを学び体験し、生活の工夫なども学びました。次に、盲導犬について、安全に歩く方法や盲導犬の一生、盲導犬の仕事、盲導犬に出会った時のお願いなどを学び、合間には、訓練の様子を実演（基本訓練／誘導訓練）で見ることができました。最後に、アイマスクをつけての体験歩行では、児童全員が体験歩行をしました。参加した児童からは、「盲導犬について、よく知ることができた」「盲導犬と一緒に歩いてみて、目が見えない人の大変さがわかった」などの感想がありました。保護者からは、「盲導犬について正しい知識を得ることができた」「知らないことが多く勉強になった」などの感想がありました。



▲サポート方法の実演



▲白杖を掲げSOSシグナル



▲アイマスクを着けて盲導犬歩行体験



▲PR犬の イチゴ アイル イリス

令和4年度 中学生・高校生ボランティアサマースクール

那須塩原市内に在住、在学する中学生、高校生を対象に、那須塩原市社会福祉協議会主催のボランティアサマースクールを開催しました。規模を縮小しての開催となりましたが、2日間で総勢33人の中高生が参加しました。

このボランティアサマースクールは、ボランティア体験活動をとおり、社会参加を図り、福祉に対する理解と関心を深めることと、若年層のボランティアの養成を目的に実施しています。

1日目☆音訳ボランティア体験講座



8月3日（水）、音訳ボランティア「くさのみ」を講師に迎え、音訳ボランティア体験講座を行いました。この日は、16人の中高生が参加しました。ボランティア活動で求められることとして、視覚障害とはどのようなものなのかや、音訳に必要な発声練習、録音方法などを学んだ後に、グループごとに音訳し録音する体験を行いました。初めて体験する音訳に緊張している様子でしたが、最後には「少し難しかったが、体験できてよかった」「どうしたら聞き取りやすいか、配慮しながら音訳ができた」などの感想を聞くことができました。



▲くさのみの皆さん

2日目☆認知症サポーター養成講座



8月4日（木）、「認知症サポーター養成講座」を開催し、17人の中高生が受講しました。講師は、地域包括支援センターの職員と笑温カフェ^{えぬ}※のスタッフで構成された9人のキャラバンメイトの皆さんが務めました。認知症の基礎知識や関わり方、当事者のご家族の話を聞いたり、認知症にまつわる寸劇を観るなど、多くのことを学びました。参加者から「認知症の人がいた時は、今日学んだことを思い出して、優しく手助けしてあげようと思った」などの感想があり、今後の生活に活かしてもらえる講座になりました。

※第2・4木曜日の10時～11時30分、まちなか交流センターくるでで開催している「認知症カフェ」



▲キャラバンメイトの皆さん

おもちゃクリニック

9月14日開院しました

使っていた大切なおもちゃ 壊れてそのままになっていませんか？
これからも大切に使えるよう 修理いたします

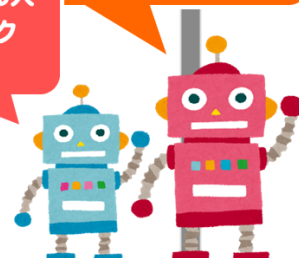
修理受付日	受付時間	修理受付日	受付時間
9月14日(水)	10時～12時	1月11日(水)	10時～12時
10月12日(水)	10時～12時	2月8日(水)	10時～12時
11月9日(水)	10時～12時	3月8日(水)	10時～12時
12月14日(水)	10時～12時	原則 毎月第2水曜日	

場所 那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
(那須塩原市南郷屋 5-163 健康長寿センター内)

TEL 0287-47-6700

おもちゃを修理する人
おもちゃクリニック
Dr.はせがわ

例外を除き
無料のクリニック
(ボランティア)です



おもちゃの修理 いたします。

お子さんやお孫さんが使っていた大切なおもちゃ 壊れてそのままになっていませんか？

ご希望なら これからも大切に使える様 修理いたします。

例外を除き 無料(ボランティア)です。持って来ていただければ 次回には修理してお返しいたします。

(修理できない場合や安全面を配慮してお受け出来ない時もあります)

予めご了承をお願いする事！！

- 1) 例外を除き 無償で修理します。ボランティアです。
- 2) 対象は おもちゃやそれに準ずるもので 手で抱えて持って来られるもの・・・とします。
- 3) 受け取り・引き渡しはボランティアセンターになります。
- 4) どう見ても直りそうにないと判断した時や安全面に配慮が必要なエアガン・浮き輪
・AC100V 作動品(家庭用ゲーム機等)や骨董品的なものはお受け取りできない場合があります。
- 5) 原則 修理は持ち帰って行いますので 直ればボランティアセンターでお返しします。
- 6) 全力で故障の原因などを見つけて修理しますが 中には修理出来ないこともあります。
【例えば】 分解不可能なもの 代替できる部品・材料などの入手が無理なもの。
- 7) 修理出来ても出来なくても 修理のために内部を開けたりしますので 外観上の傷や縫い目が残る事があります。修復時の色合いの違いが生じる事もあります。
- 8) 修理依頼は **ボランティアセンターの修理受付日** に来て依頼してください。
- 9) 無償で修理しますが 電池など消耗品はご自分でご用意願います。また部品など 新規に購入して交換する場合には 前もってご相談の上 部品代として実費を頂く事があります。

第10回チャリティウォーク県北20

～那須野が原開拓歴史のコース～

栃木県内のフードバンクを応援するためのチャリティウォークイベントです！

日時 令和4年10月1日（土）9時～16時頃（雨天実施）
場所 大田原市生涯学習センター ➡ 赤田山 ➡ 烏ヶ森公園 ➡ 大田原市障害学習センター
集合場所 大田原市生涯学習センター（大田原市本町 1-2716-5）
持参品 昼食、水筒、マスク、雨具
参加条件 （個人）：食品1kg以上の寄贈＋3,000円／5,000円／10,000円以上を寄付した人
（団体）：1チーム3～5人。

食品10kg以上の寄贈＋3万円以上を寄付したチーム

参加申込 ホームページの申込フォームからお申し込みください
➡検索「とちぎコミュニティ基金」 tochicomi.org/cw567
※最終締め切り9月25日（日）



【注意事項】

- ・密にならない、野外のイベントです。
- ・直前10日以内に発熱した人は参加できません。また、当日は検温を実施します。
- ・コロナの拡がり、イベントを中止することもあります。

主催：フードバンク県北（NPO法人とちぎボランティアネットワーク） ☎0287-48-6000



「ひまわりの窓」 ～お話を聴きます～

那須塩原市
傾聴ボランティア
グループひまわり

日時

相談の上、決定します（月に1回）

★ 1回の時間は、50分までです

場所

那須塩原市社会福祉協議会
ボランティアセンター
（那須塩原市南郷屋 5-163
健康長寿センター内）

★ 傾聴経験豊富なボランティアが対応します

★ 担当は、その都度決定します

対象

那須塩原市民の方ならどなたでも
申し込みます

★ お話し相手がほしい方も申し込みます

お申込み
お問合せ

那須塩原市社会福祉協議会 ボランティアセンター
TEL 0287-47-6700（平日 8:30～17:15）

あなたの“気持ち”に寄り添って、お話し相手をいたします

ボランティアスタッフ大募集!!

子どもの居場所スマイルハウス(子ども食堂)で、私たちと一緒に活動しませんか?

活動参加 15歳以上(高校生可、主婦、学生 子どもが好きな人歓迎!)

活動内容 子どもと遊ぶ・学習支援・子ども食堂調理・送迎スタッフ

活動場所 とちぎボランティアネットワーク県北支部

活動時間 火・水・金 15:00~19:00の間で応相談(週1回、1時間~可!)

その他 土曜日は月2回体験活動/フードバンク(食品ロス)支援活動

お問合せ先

TEL:0287-48-6000

受付時間:10:00~18:00 担当:安井

大田原市住吉町2丁目16-22

Point!
社会貢献ができる!

Point!
誰かの役に立つ!

【ボランティアセンター本所】



住所: 那須塩原市南郷屋5-163

健康長寿センター内

電話: 0287-47-6700

FAX: 0287-47-6690

Eメール: v.center@ns-shakyou.jp

【ボランティアセンター黒磯】



住所: 那須塩原市桜町1-5

いきいきふれあいセンター内

電話: 0287-73-0073

FAX: 0287-73-0073

Eメール: k.vcenter@ns-shakyou.jp

ボランティア活動実績

7月	イベント他	6件	25人	8月	イベント他	3件	10人
	傾聴	4件	4人		傾聴	2件	2人
	福祉体験	9件	23人		福祉体験	0件	0人
	合計	19件	52人		合計	5件	12人

ボランティアセンター登録数(8月31日現在)

団体	個人
102団体(非公開含む)	99人



発行: 社会福祉法人那須塩原市社会福祉協議会

ボランティアセンター本所 TEL 0287-47-6700 FAX 0287-47-6690

〒329-2705 那須塩原市南郷屋5-163(健康長寿センター内)

Eメールアドレス v.center@ns-shakyou.jp

ホームページアドレス http://ns-shakyou.jp/

★メール、FAX、お電話で皆さまの感想や情報をお寄せください。



【QRコード】



▲ボランティア
センター情報誌



▲那須塩原市社協
フェイスブック